



九州のめっき産業界 2024

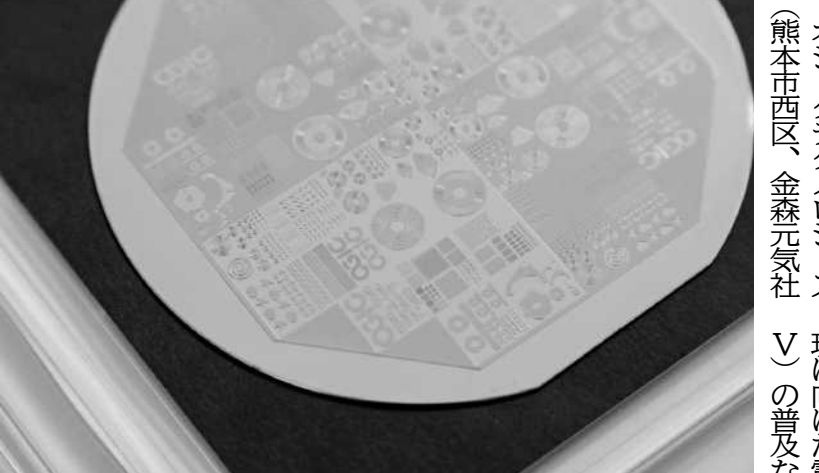
製造業を支える基盤産業

技術磨き付加価値創出

九州のめっき産業で次世代への対応が進んでいる。地域の基幹産業である半導体産業と自動車産業は大きな変革の時代に突入した。こうした産業のサプライチェーン（供給網）を構成するめっき各社は、変革に対応することも、その他の分野を含めた新たな需要の開拓に向けた研究開発や生産体制の拡充にも動く。製造業を支える基盤産業は、これからも日本の産業に貢献する。

研究開発・生産体制を拡充

九州では半導体産業の投資が活発に関連する人材育成やサプライチェーンの強化に向けた取り組みが産学官で進む。めっきは、製造装置に使われる部品を含め、半導体産業に貢献してきた。今後も欠かせない存在であることは変わらない。さらに新たな需要の開拓を目指す企業もある。



オジックテクノロジーズ（熊本県市西区、金森元気社）の普及などで事業拡大を狙う。ほかに、めっき技術を活用して、微細部品を製作する「精密電鍮」事業の成長を試みる。専用のクリーンルームでオートソングラフイー技術に



九州めっき工業組合の令和6年度通常総会。熊本市で開かれた。吉村浩司社長は半導体分野の研究開発を進めている。テーマは半導体パッケージングの注目を集める部品内蔵基板に用いる配線と半導体の銅めっき接続に関する表面処理だ。

よるレジストパターン形成からめっき処理までが一度に生産できる。部品サイズは数分の1から数センチまで調整可能となっており、分析装置をはじめとする産業機器や医療機器の分野でニーズを獲得している。今後は、新分野へも参入していきたい考え。九州電化（福岡市東区、



真空・極低温環境に耐え、高い密着性を有するめっきを施した水素タンク用GFRP支柱（九州電化）

適正な価格転嫁を推進

九州では半導体産業の集積が活発で地元教育機関による産業の発展に資する専門人材の育成や、企業のサプライチェーン（供給網）の強靱化に向けた取り組みも同時に進行しています。行政もさらなる企業立地を促進して工業団地の整備や調査を進めており、産学官がそれぞれの取り組みを加速させています。地元企業として九州が国内外から注目を集めていることをうれしく思うとともに、我々も産業発展の一翼を担う意識を新たに持ち、仕事にまい進していく所存です。



九州めっき工業組合 理事長 金森 秀一氏

一方で人材不足や賃上げ、不安な環境に配慮した事業活動の促進など経営環境を取り巻く課題は山積しています。特に材料はエネルギー価格や円安の影響で高騰しており、自社内の努力だけでは適正な価格転嫁を



九州電化が「R&Dセンター」を開発した三次元半導体研究センター

つきも手をつけており、航空宇宙分野や風力発電分野の強化に力を入れている。そのほか、電磁波シールドや低反射率な機能性を持つ技術や新たな特性を付与する複合めっき技術、貴金属を使わない電気接点など開発の取り組みは幅広い。吉玉精錬（宮崎県延岡市、吉玉興生社長）は、コロナ禍の20年ごろから人材

基本方針にBCP経営

九州めっき工業組合は「令和6年度通常総会」を5月15日、熊本ホテルキャッスル（熊本県市中央区）で開いた。熊本での開催は15年ぶり。台湾積体回路製造（TSMC）の進出をはじめ、半導体産業の集積が盛んな熊本の地に、組合員企業の社員や経営者約70人が集まった。

九州めっき工業組合 産学官金連携で技術開発

九州めっき工業組合は「令和6年度通常総会」を5月15日、熊本ホテルキャッスル（熊本県市中央区）で開いた。熊本での開催は15年ぶり。台湾積体回路製造（TSMC）の進出をはじめ、半導体産業の集積が盛んな熊本の地に、組合員企業の社員や経営者約70人が集まった。

お客様の欲しいを創る **めっき** 企業です

KYUSHU DENKA

迅速対応 多品種・小ロット・環境配慮

汎用めっきから、難素材半導体のめっきまで

めっきからクリア塗装まで 自社内一貫加工

一般営業品目: 40品目以上

株式会社九州電化 福岡県福岡市東区社領3丁目4番8号

半導体産業を支えて半世紀

IGBT向け セラミック基板 へのめっき
製造装置部品 への表面処理
デバイス/ウエハ へのめっき

株式会社 オジックテクノロジーズ Ogic Technologies Co., Ltd.

フロンティア精神 (スピリッツ) そして、時代とともに歩む技術を

KBM-CF処理, KBM-CH処理 (黒クロムめっき + コーティング)

プレマイト処理 (硬質アルマイト + 加圧蒸気封孔)

黒クロムめっき表面 (1万倍)

黒クロム皮膜がコーティングを含まず、膜剥離を防止し、クリーンルーム内の使用にも適しています。

株式会社 熊防メタル

金属表面処理のエキスパート

株式会社正信は、表面処理を専門とするめっき加工会社です。

業務内容

- 電気亜鉛めっき (三価/六価) 長さ6.5m対応 西日本最大級の大型ライン
- 光沢スズ/無光沢スズ/ニッケルめっき 長さ3.0m対応 プスパー・端子金具等
- ニッケルクロムめっき 長さ3.0m対応 銅合金専用自動ライン
- マグネシウム合金向け 高耐食性化成処理「マグストロング」

株式会社 正信 福岡県博多区半道橋2丁目16-12

九州めっき産業界2024

新たな需要獲得を目指す



●熊防メタルでは生産性向上に向けた社内プロジェクトが進む(同社提供)
●東洋硬化が導入したCNC長尺大径ホーニング機



電気伝導性や摺動特性など、被膜中にカーボン微粒子を分散させる技術を検討している。

●福岡県工業技術センター機械電子研究所
●福岡県工業技術センター機械電子研究所

新たな需要の獲得を目指す九州のめっき各社は、設備投資など今後を見据えた取り組みに積極的だ。生産性向上や能力増強、研究開発に拍車をかける。こうした動きに対し、企業支援機関は積極的な企業の後押しに力を入れる。

正信(福岡市博多区、御船社)は、取引先の業種が幅広く、大型や長尺、重量物に対応する設備とノウハウを有する。社会のデジタル化を背景に、電子部品や情報通信関連の受注が堅調だ。今後は電力やデータセンター、半導体製造装置に需要の拡大を見込む。生産性が拡大に対応する生産性向上を目指して取り組むのが工場へのIoT(モノのインターネット)システムの導入だ。さまざまなデータを取得して効率化を生かすことで、品質アップや能力増強を目指す。

めっき業者を技術面で支える公的機関が福岡県工業技術センター(福岡市)だ。同研究所材料技術課の表面プロセスチームは、めっきや溶射といった表面処理や腐食防止に関する技術を対象に研究開発や技術指導を行っている。

熊防メタル(熊本市東区、前田博明社長)は、独自の表面処理技術「KBM処理」で顧客からの引き合いを獲得する。同処理は黒色クロムめっきの上から、フッ素やアクリルのコーティングを施し、コーティング膜の剝離を防止する。コーティングの種類によりはつ膜の追加や、反射防止などの効果がある。半導体製造装置や電子部品製造装置などの分野で採用され、今後は医療や食品といった分野へ参入を試みる。同社が現在、力を入れているのが社内での生産性向上

再生させることができる。部品の内外面への研削や研磨など幅広い加工に対応するため、本社工場内の機械加工専用棟に各種設備を持つ。油圧シリンダーやロッドは製鉄所の高炉や建設機械の部品などに使われる。シリンダーは製紙やフィルム工場などからも受注があるという。小野社長は「ワンストップでできるのが、最大の強み」と強調する。

建設には、経済産業省の「サプライチェーン対策のための国内投資促進事業費補助金」を活用する。九州域内で半導体産業の集積が進む中、田口社長は「今後10年間で売上高を倍増していきたい」と意気込みを述べた。

新たな需要の獲得を目指す九州のめっき各社は、設備投資など今後を見据えた取り組みに積極的だ。生産性向上や能力増強、研究開発に拍車をかける。こうした動きに対し、企業支援機関は積極的な企業の後押しに力を入れる。

裕を持たせ、2階部分に製造・研究機能を集約する。環境に配慮し、表面処理に使用した水の50%以上を再利用できる装置を導入する。太陽光発電設備の設置も予定する。

田口電機工業株式会社 進出協定締結式
新工場建設に伴い田口電機工業は鳥栖市と進出協定を結んだ(3月、左から田口社長、向門慶人鳥栖市長)

成長見据え設備投資
生産性向上・能力増強・研究開発に拍車

~世界一頼りがいのあるめっきスマート工場を目指す~
ISO9001・ISO14001 認証(審査登録)
吉玉精鍍株式会社
Yoshitama Surface Finishing Co.,Ltd
〒882-0024 宮崎県延岡市大武町39番地24
TEL:0982-33-1251 FAX:0982-33-2244 https://www.yoshitama.co.jp

日刊工業新聞社は九州の産業界を応援します

タイキ薬品工業は、人と自然とが上手に暮らしていくために、幅広い工業薬品を取揃え、価値ある製品を提供します。
業務内容
●工業薬品の製造及び販売 ●廃棄物処理業
●工業薬品のOEM製造受託 ●プラント及び関連装置の販売
●リサイクル事業 ●土木資材の販売
タイキ薬品工業株式会社 〒812-0055 福岡市東区東浜1-9-4
TEL 092-641-5736 FAX 092-641-4440 http://www.taiiki-y.co.jp/

表面処理技術のリーディングカンパニー
上村工業株式会社
UYEMURA Japan 代表取締役社長 上村 寛也
〒541-0045 大阪市中央区道修町3-2-6 TEL.06-6202-8871 FAX.06-6202-8876
https://www.uyemura.co.jp/

Make tomorrow for aluminum
アルミニウムの表面処理はオクノにお任せください
to the next innovation
Chemicals for Electroless Plating
Chemicals for Printed Wiring Boards
Chemicals for Plating on Plastic
Chemicals for Aluminum Alloys
GLASS COLOR for Automotive
GLASS COLOR for Decoration
Glass for Electronic Materials
Functional Thin Films
奥野製薬工業株式会社
OKUNO CHEMICAL INDUSTRIES CO., LTD.
URL:https://www.okuno.co.jp/ E-mail:kikaku@okuno.co.jp

ナノテクからロケット技術まで、モノづくりを支えるめっきのデパート
電気めっき・無電解めっき/複合めっき
合金めっき/硬質めっき/アルマイト加工
化成処理(黒染、パーカー)
研磨加工他特注処理
田口電機工業株式会社
〒830-0047 佐賀県三養基郡基山町大字小倉399 TEL.0942-92-2811 FAX.0942-92-5263
http://www.taguchi-dk.co.jp/

樹脂製品射出成形から、めっき・組立までの一貫生産等、あらゆるニーズにお応えします。
石川金属工業株式会社
ISO 9001・14001 認証取得企業
〒822-0006 福岡県直方市大字上境字桑田2721-3
TEL 0949(22)3846 FAX 0949(22)3847

東洋硬化が考える「Re」につなぐ次世代に即応した表面処理技術
●枯渇資源に対し、3R(Reduce・Reuse・Recycle)に加え、再生(Revival)することで採年数の延長に大きく寄与する
●廃棄物・使用エネルギーの削減に絶大な効果を発揮する
●レアメタルや新しい金属化合物への成膜方法を確立することに努め、クロムめっきの新しい活用法(イノベーション)を創出する
硬質クロムめっき 溶射 アークイオンプレートイングプロセス(AIP法) ダイナミックバランス 機械加工
フッ素系非粘着皮膜 産業機械部品再生 建設機械部品再生 バイク用パーツ再生
東洋硬化株式会社
本社 〒830-0047 福岡県久留米市津福本町1978-1 TEL:0942-34-1387 FAX:0942-36-0520
大分営業所 〒870-0113 大分県大分市大字島島東前田980-1 TEL:097-528-8800 FAX:097-528-8811

表面処理業界と共に歩む石田産業
ISHIDA の最大の商品は、心のゆきとどいたサービスとアフターフォローです。
Brightness 石田産業株式会社
ISO14001 認証取得
本社 〒812-0013 福岡市博多区博多駅前1丁目10-35-2F TEL 092(411)2677(代) FAX 092(411)2644
熊本営業所 〒869-1101 熊本県菊池郡菊池町津久礼2603-1 TEL 096(232)4866 FAX 096(232)4879
大分営業所 〒822-0006 福岡県直方市大字上境字桑田2721-3 TEL 0949(22)3846 FAX 0949(22)3847

Biz-Nova ビズノヴァ
業界トレンド、市場動向、注目技術、企業の一押し製品がわかる モノづくりを中心にコア、ニッチな分野まで業種別、分野別に幅広く網羅